

研究指導の概要

■ ニューロサイエンス学位プログラム

【課程：博士前期課程】

学年	学期 モジュール	研究内容及び指導方法等	
1 年 次	春	授業	必修科目「神経科学基礎論A～D」及び選択必修科目「神経科学実験・実習A～D」を中心に授業を受講し、修士論文研究に必要な基礎的な知識を身につける。
		研究	指導教員の指導のもと、修士論文研究のテーマを決定し、関連する基礎的な先行研究についての文献を検索、学習し、必要に応じて予備実験・研究を実施する。
		その他	
	秋	授業	英語科目を中心に授業を受講し、より実践的な研究技法や知識を身につける。
		研究	指導教員の指導のもと、修士論文研究を進める。併せて、2年次春学期実施の修士論文研究資格試験に向けての準備を行い、修士論文研究構想発表会で修士論文研究の「研究背景」「仮説」「目的」「意義」「方法」「(予想される)結果」「今後の予定」をポスター形式(英語)で発表する。
		その他	修士論文研究構想発表会までに指導教員ではない主査(1名)、副査(2名)が決定する。修士論文研究構想発表会では全研究指導担当教員からコメントを受ける。
2 年 次	春	授業	「英語ジャーナルクラブ2」や「神経科学先端セミナー2」を中心に授業を受講する。
		研究	指導教員の指導のもと、修士論文研究を進める。また修士論文研究資格試験として、提出予定の修士論文のAbstract(300 wordsを目安、体裁はJournal of Neuroscienceに準拠、英語)、Introduction、Methodsを6月末日までに提出し、審査を受ける。
		その他	9月末に修士論文研究中間発表会で口頭発表を行う。
	秋	授業	
		研究	指導教員の指導のもと、修士論文の作成を進め、期限までに提出する。併せて、修士論文最終試験に向けての準備を行う。修士論文最終試験では、論文の内容についての公開発表会(発表時間15分)と主査・副査による最終審査(書面および口頭)を受ける。
		その他	2月末に修士論文研究発表会で口頭発表を行う。